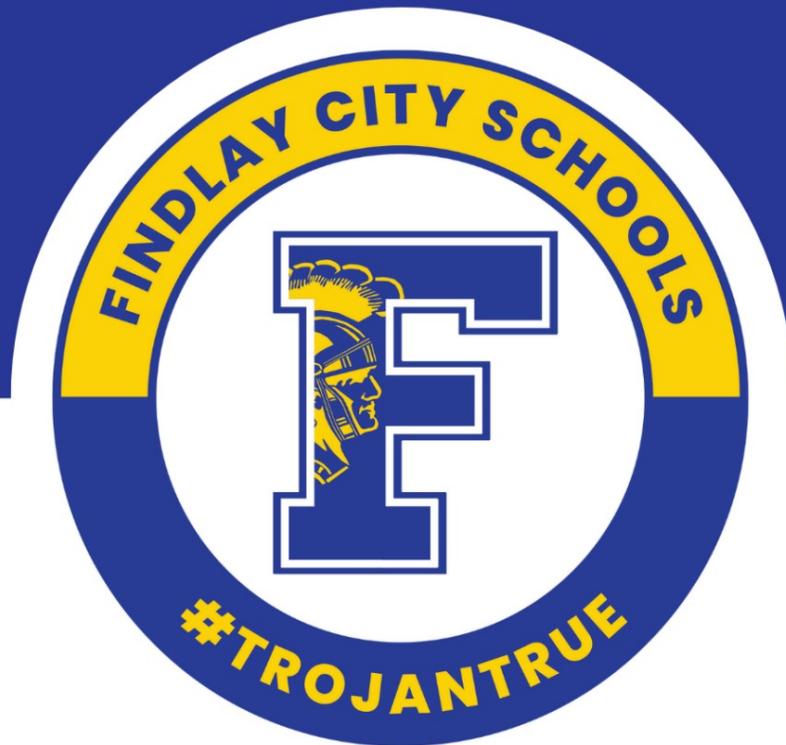


GLENWOOD MIDDLE SCHOOL
**STUDENT
HANDBOOK**



グレンウッド中学校へようこそ

グレンウッド中学校の管理者とスタッフは、皆さんが楽しい一年になるよう歓迎します。中学校生活では、皆さんはさまざまな面で成長し、変化します。私たちのスタッフは、皆さんが成熟した責任ある市民になれるよう全力でサポートします。変化や新しい経験は、疑問の種となります。私たちのスタッフは皆さんのことを心から願っています。遠慮なく質問し、利用できる支援をすべて活用してください。また、各教師から教室のルールが伝えられることもあります。ハンドブックを読んで、グレンウッド中学校で健全で安全な学習環境を維持するために、皆さんも自分の役割を果たしてください。

フィンドレー市立学校のミッションステートメント

優れた学問、多様な機会、そして真の帰属意識を通じて、すべての生徒の夢を実現します。

学生の期待

グレンウッドの生徒には高い期待を寄せています。良き市民とは、他人やその所有物に対して礼儀正しく敬意を払い、時間厳守、協力的、秩序正しく、すべてのガイドラインと手順に従うことです。生徒は、私たちが学ぶためにここにいることを理解する必要があります。定められた規則や手順に違反した者は、公正かつ断固として迅速に扱われます。すべての生徒に正当な手続きを受ける権利が与えられます。良き市民としてのこれらの一般的なガイドラインは、フィンドレーの生徒のために確立されています。

1. 「7つの習慣」を日常生活に取り入れる。
2. 登校時、授業中、放課後、そして学校行事でも。
3. 前向きな姿勢を維持する。
4. 教室での期待に従う。
5. 他人の権利、他人の財産、学校の財産を尊重します。
6. すべての生徒は適切な言葉遣いと服装を心がけてください。

市民権

フィンドレー市立学校では、良き市民としての基盤として9つの美徳を定めています。これらの美徳とは、責任、勇気、思いやり、忍耐、尊敬、多様性への感謝、希望、誠実さ、自制心です。グレンウッドは、生徒がこれらの美徳と7つの習慣を身に付けられるよう支援することに尽力しています。

出席手順

オハイオ州の法律に従い、正当な理由がない限り、生徒は毎日時間通りに学校に来ることが求められます。生徒が学校を欠席する場合、保護者は欠席当日に子供の学校に電話し、欠席を報告する必要があります。生徒が欠席後に学校に戻る場合、2日以内に保護者または専門家から欠席理由を証明する書面を提示する必要があります。書面による文書は欠席許可の申請となります。長期欠席の場合、保護者は生徒の欠席を必要とする医師の指示を学校に通知する必要があります。欠席の必要性を説明する医師の文書は、欠席の医師の指示の初日から3日以内に書面で学校に提出する必要があります。

自動発信者:安全到着プロセスの一環として、オフィススタッフが毎日不在チェックを実施します。SafeArrivalを使用すると、保護者は3つの方法のいずれかで子供の不在を迅速かつ便利に報告できます。1.保護者はフリーダイヤルで自動対話型電話システムに電話をかけることができます。

(1-844-305-3755)に欠席の報告ができます。

2. 保護者はウェブサイト fcs.schoolconnects.com にログインしてポータルアカウントを認証し、欠席を報告し、連絡先情報を更新します。
3. アカウントを認証し、iOSまたはAndroidデバイスを持っている保護者は、欠席を報告するために使用できるアプリをダウンロードします。

6年生から8年生までの1日の授業時間は7時間で、そのうち6.5時間は出席としてカウントされます。欠席が認められる理由の例: A. 個人的な病気（病気を証明する医師の診断書が必要

になる場合があります)

B. 家族の病気により子供の付き添いが必要 C. 自宅隔離 D. 家族の死（葬儀）

E. 親または保護者の不在または無能力により自宅で必要な作業

F. 正当な宗教的祝日の観察または祝賀 G. 学区が承認した補習または課外活動に参加するた

めの州外旅行（学年あたり最大4日間）欠席により逃した授業課題は生徒が完了することができます H. 学区長が認める正当な理由 I.

医療/カウンセリング/裁判所の予約

正当な理由のない欠席の例としては、次のようなものがありますが、これらに限定されるわけではありません。

A. 交通機関（車の故障やバスの乗り遅れ）

B. 登校拒否 C. ベビーシッター D. 夜更か

し/寝坊 E. 書面で確

認されていない欠席 F. 買い物、ヘアカット/美容

院の予約、家族の用事、釣り、狩猟、または同様の活動

出席は必ずしもグレンウッド内で行われるとは限りません。理事会の許可により、学校が開講されている場所に生徒がいる場合、生徒は出席しているとみなされます。理事会は、他のガイド付き学習体験プログラムに割り当てられた各生徒が、学習を行っている場所で指導のために割り当てられたスタッフメンバーに報告し、学習コースの目標に向けて定期的に進歩を示している場合、定期的に出席しているとみなすことができます。

正当な理由のない欠席および無断欠席の手続き

- 学校は、児童が15時間以上無断欠席した場合、児童とその保護者に書面で不登校の法的結果を通知し、児童を直ちに学校に通わせる責任があることを通知することができる（ORC Sec. 3321.19）。学校は、21時間以上無断欠席した場合、児童の保護者に書面で不登校の法的結果を通知することができる（ORC Sec. 3321.19）

親/保護者の出席を必要とする欠席、および5年生から12年生までの児童が親教育プログラムに参加すること（教育プログラムの目的は、児童の学校出席を強制するための親の関与を促すことです）（ORC Sec. 3321.19）

- 学校は、正当な理由なく25時間以上欠席した生徒の親または保護者に、書面で不登校の法的結果を通知することができます。• 正当な理由なく連続30時間以上、1学期に42時間以上、1学年に72時間以上欠席した児童は、常習不登校とみなされます。児童が常習不登校とみなされた場合、学区は不登校介入計画を実施することができます（ORC Sec. 3321.19 および Sec. 3321.191）。

- 不登校の苦情の申し立てと寄付（ORC Sec. 3321.191 および Sec. 2151.27）

過度の無断欠席または正当な理由による欠席の手続き

生徒が正当な理由のある欠席または正当な理由のない欠席を1学期に38時間以上、または1学期に65時間以上累積した場合、出席管理官は通知要件を引き起こした欠席日の翌日から7営業日以内に書面で保護者に通知することができます（ORC Sec.

3321.191）この基準が満たされると、学生は出席監視の対象となります（OSSを除く）。

出席監視プログラムは、生徒の出席状況を綿密に監視し、欠席を最小限に抑え、生徒や家族に支援を提供します。生徒は、医療、カウンセリング、またはその他の公的機関（保護者のメモ以外）からの文書化された欠席理由書を提出する必要があります。この文書には、生徒の名前、欠席理由、欠席の日時が明記されています。

欠席する場合は、2日以内に学校に連絡してください。病気の場合は、保健室の先生に休むことを許可してもらうこともできます。

生徒は、前年度出席記録に基づいて学年度の初めに出席監視の対象になるか、または現在の学年度中に、1学期に38時間以上、または1学期に65時間以上、正当な理由の有無にかかわらず欠席した場合に出席監視の対象になることがあります。校長/副校長、出席ケース マネージャー、またはカウンセラーが生徒と面談し、学校出席率を改善するための計画を立てる場合があります。学区に転入する生徒の出席状況は、出席監視と同じ基準を使用して審査されます。

学校は介入戦略として、次のような適切な措置を講じることもできます。1. 生徒を出席監視下に置く2. カウンセリングを提供する3. 保護者に保護者教育または調停プログラムへ

の参加を要請または要求する4.

生徒の個々のニーズに基づいて異なる欠席介入計画を実施する5. 生徒とその家族に適切な支援を提供するためにコミュニティの紹介を行う

欠席を減らす6. ORC のセクション2919.222、3321.20、または3321.38に基づいて法的措置をとる

不登校の問題のみを理由に、生徒を停学、退学、または退学処分にはできません。教育委員会の方針 9.16 に従い、生徒の出席に関する情報は教育部に報告されます。

計画的長期欠勤申請書

保護者から休暇や旅行などの理由で3日以上学校を欠席する許可を求められた場合は、学生休暇申請書に記入してください。この申請書は欠席日の少なくとも1週間前に出席管理室で受け取り、返却してください。そうすれば、補習のための特別な手配ができ、欠席日を教師に知らせることができます。学力テストは春に実施されますので、この時期に休暇を予定しないことをお勧めします。 _____

到着と退出教師または管理者の監督下

でない限り、生徒は午前7:10まで建物内に入ることができません。朝食をとる生徒は午前7:00に建物内に入ることができます。徒歩で通学する生徒は早く来ないでください。早めに到着する場合は、事前に教師の許可を得るか、保護者または後見人からの通知が必要です。退出時には、教師、コーチ、管理者の監督下でない限り、生徒は午後2:45までに建物から出て、学校の敷地から出なければなりません。すべてのアクティビティグループには教師または管理者が同席する必要があります。生徒が午前中に建物内に入ったら、建物内に留まらなければなりません。

欠席中の課題3日以上学校を欠席する場合は、保護者

に欠席期間または予定されている欠席期間をカバーする課題をリクエストしてもらってください。その日のうちに課題を受け取りたい場合は、午前9時までに学校に電話してください。保護者は、午後2時45分から3時15分の間にメイン オフィスで生徒の課題を受け取るように求められます。保護者からこのようなリクエストがあった場合、生徒は授業に戻る前に課題を完了させるようにしてください。補習は生徒の責任です。この責任を果たさない場合、未完了の課題に対して不合格の成績が付くことがあります。生徒は教師に連絡し、次のガイドラインに従って課題を完了するよう手配する必要があります。

1日の欠勤 - 翌日に補填 2日の欠勤 - 補填に2日 3日以上連続 - 管理者によって期間が延長されない限り、欠勤日数は補填日数と同数となります。 _____

生徒が欠席することが分かっている場合（例：校外学習、コンサートなど）、欠席する前に補習の手配を教師と行ってください。インターネットにアクセスできるご家庭は、毎日 Progressbook をチェックして宿題を確認してください。

悪天候

悪天候により学校を休校する必要がある場合は、ラジオ局 WFIN (1330 AM)/ WKXA (100.5 FM) またはトレドテレビ局 11、12、13 が早朝にアナウンスします。

ラジオやテレビのチャンネルをお聞きください。また、地区のウェブサイト www.findlaycityschools.org にアクセスして、[テキストアラートに登録することもできます](#)。また、www.thecourier.com でも情報を見つけることができます。また、ソーシャル メディア プラットフォームに登録し、[Finalforms からのメールを監視してください](#)。学校やラジオ局に電話しないでください。学校が閉鎖されると、中学校レベルのすべての課外活動および運動プログラムも中止されます。

皆勤賞

私たちは、優秀な出席率を維持することが学業の成功を達成するための重要な要素であると信じています。欠席や遅刻がなく、常に出席率を維持している生徒は、学年末に表彰され、適切な賞が授与されます。

遅刻生徒が学校に

遅れたり、早く学校を離れたりする場合は、生徒と保護者が出席管理室で出欠の記録をとらなければなりません。遅刻が多すぎると、管理上の懲戒処分を受けることがあります。生徒が最後のベルが鳴ってから 30 分以内に学校に到着した場合、その生徒は「遅刻」と記録されます。生徒が最後のベルが鳴ってから 30 分以上遅れて到着した場合、上記の出席手順に従ったかどうか（保護者が欠席を説明する書類を提出）によって、欠席は正当な理由による欠席または正当な理由のない欠席として記録されます。

生徒が下校時間の終了時刻の 30 分以内に学校を離れる場合、生徒は「早退」としてマークされます。生徒が下校時間の 30 分以上離れる場合、上記の出席状況が守られたかどうか（保護者が欠席を説明する文書を提供）に応じて、欠席時間は正当な理由による欠席または正当な理由のない欠席としてカウントされます。

他の学校への転校

生徒が転校を計画している場合、または他の理由で他の学校に転校する必要がある場合は、校長に連絡して、グレンウッド中学校を離れる前にどのような手順を踏む必要があるかを確認してください。学校の記録を新しい学校に転送できるように、適切な手順に従うことが重要です。

手数料を避けるために、学生は転校前にすべての教科書と学校所有の教材を返却する必要があります。

医療サービス

シラミ

生きたシラミが見つかった生徒は、保護者同伴で下校し、シラミ治療のためさらに 1 日登校を免除されます。生徒は、次の登校日に保護者同伴で学校に戻り、学校看護師または校長指定の人物による再検査を受ける必要があります。生きたシラミが見つからず、シラミの卵の除去に顕著な改善が見られた場合、生徒は学校に再入学できます。

薬と学校看護師

登録看護師が定期的に校舎にいます。看護師が校舎にいないときに病気になった場合は、出席管理室に連絡してください。生徒は、いかなる種類の薬や錠剤/物質も学校に持ち込むことはできません。これには市販薬や処方薬も含まれます。処方薬を学校で服用する必要がある場合は、看護師室に保管する必要があります。

学校に到着したら、出席管理室に薬を持ってきてください。

授業を受けるためには、親/保護者/医師の同意書に署名する必要があります。
学校で配布されます。最終フォームでは、保護者は生徒が引き継ぐ許可にも署名する必要があります。
クリニックで市販薬を処方してもらう。学生は市販薬を持ち込んだり、
他の生徒に市販薬を配布する。教育委員会の薬物に関する方針は、
学校は州法に準拠しています。

学校カウンセリングサービス

カウンセラーは中学生に多くのサービスを提供しています。カウンセラーは3つのことに重点を置いています。
キャリア、個人・社会、学問の領域。学生が面談を希望する場合は、
授業前や授業後、クラス替えの際に必要な予約をするか、
カウンセラーによる個別面談。授業中に個別に面談する場合は、教室の許可が必要です。
教師、カウンセラー、および/または管理職。カウンセラーは、個別の面談に加えて、
教室で授業を行い、生徒の成績向上に役立つグループを提供します。
カウンセリングプログラムの詳細情報やリソースについては、カウンセラーの
ウェブサイト: <http://counseling.fcs.org>.

自殺介入手順 : 生徒が深刻な自殺の危険にさらされている場合、スクールカウンセラーは
適切な精神科サービスを受ける。この介入により、校長と保護者は
通知されます。親または保護者が適切な精神科サービスの推奨に異議を唱える場合は、
校長は適切な公的機関または民間機関に連絡することができます。家族は、
評価が要求されると、子供は評価され、学校に戻る事が許可されます。

援助を求める親たち

フィンドレー市立学校は常にオープンドアポリシーを守り、皆さんの質問に耳を傾け、
お子様の教育に関する懸念、教室での指導やお子様の
学業成績に問題がある場合は、まずはお子様の担任の先生に連絡してください。さらに支援が必要な場合は、
必要に応じて校長または副校長に連絡してください。社会的または感情的な問題がある場合は、
あなたのお子さんのことを心配しているなら、校長、副校長、または指導カウンセラーに連絡してください。
連絡してください。彼らはあなたを支援したり、適切なコミュニティ機関に案内したりすることができます。一般
学区に関する質問や懸念事項は、学区長または
副校長。家庭と学校が協力することで、お子様は
充実した学校生活をお楽しみください。ご質問やご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

保護者はオンラインで生徒の進捗状況や成績を確認することができます。
パスワードを忘れた場合や紛失した場合は、中学校のウェブサイトにアクセスして「生徒の確認」をクリックしてください。
成績支援をご希望の場合は、リクエストフォームに記入して送信してください。保護者アクセスサイトは次の場所にあります。
<https://parentaccess.noacsc.org/>。進捗状況ブックの成績に関するさらなる質問は、
生徒の教師および/またはカウンセラー。

教師、管理者、カウンセラー、その他の学校職員は、次のような問題を抱えている生徒を支援するためにここにいます。
学校に関して何か懸念がある場合は、先生または他の学校関係者に相談してください。

アンディ・ハットン博士
クリスタ・ミラー夫人

警視補佐警視

425-8212

425-8202

グレンウッド

エリカ・コブ 校長 429-3759 副校長 425-8254 カウン
アンソニー・ヌーゲネス セラー (AK) 429-3748 カウンセラー (LZ)
トゥッツィ・アスマス 425-8253
エミリー・グリア

ドネル

ドリユー・バウマン校長 425-8240
マット・ハーブ 副校長 425-8241
ライリー・デルベン カウンセラー (AK) 429-3708
クリスティン・ビショップ カウンセラー (LZ) 429-3703

ヘルプが必要な場合は、2-1-1 にダイヤルしてください

2-1-1 は、コミュニティ内で支援を受けたり提供したりするための無料かつ秘密厳守の方法です。1 回の通話で、24 時間 365 日、情報や紹介に簡単にアクセスできます。2-1-1 は、食料、シェルター、育児、身体および精神の健康サービス、高齢者や障害者へのサポート、移民への支援など、保健および人道サービスにあなたをつなげます。専門家と話すには、2-1-1 または 1-800-650-HELP (4357) にダイヤルしてください。聴覚障害のある方は 7-1-1 にダイヤルしてください。www.hancockcounty2-1-1.orgあなたやあなたの知り合いは、助けを必要としたり、ストレスを感じたり、話をしたりする必要はありますか？

お電話ください (24時間年中無休) 1-888-936-7116

これは、お客様の声に耳を傾け、サポートする無料の危機ホットライン番号です。

一般情報

競技資格

学生の資格の有無は、秋のスポーツ シーズンの開始とともに決定されます。7 年生に初めて入学する学生は、以前の学業成績に関係なく、最初の評価期間に資格があります。その後、資格を得るには、7 年生または 8 年生の学生が現在在籍しており、直前の評価期間に学校に在籍していた必要があります。学生は、その評価期間中に成績を取得した科目の 75% で合格点を取得し、1 つを超える「F」を取得してはなりません。また、学生は 1.5 以上の GPA を取得している必要があります。

化学物質健康政策

フィンドレー市立学校は、化学物質による健康に関する方針は、学生に対する薬物乱用に関する総合的な教育の一部であり (健康カリキュラム、カウンセリング サービス、レッド リボン ウィーク、チャレンジ デーなど)、課外活動の規則と資格に関する方針 9.22 によって補完されるものであると考えています。この方針では、今日の多くの特有の課題に対処する学生と保護者を支援する学生プログラムに対する教育委員会の支援も強調しています。

学校の生徒によるアルコールや違法薬物の使用が観察され、または疑われることは深刻な懸念事項であることを認識し、薬物のない学校に向けた積極的なアプローチとして抑止プログラムを導入します。同様に、薬物を使用する学生は、自分自身の安全だけでなく、他の学生の安全も脅かします。

このプログラムの目的は4つあります。1.す

べての生徒の安全を確保すること。2.生徒が

使用を拒否する正当な理由を与えることで、仲間からのプレッシャーの影響を弱めることです。

違法薬物;

3. 薬物を使用する生徒に薬物治療プログラムへの参加を奨励する。4. 薬物やアルコールの使用が脳の学習中枢に及ぼす影響を防ぎ、フィンドレー市立学校の在学中に生徒が学業上の潜在能力を最大限に発揮できるようにする。

したがって、生徒が学区に転入する各シーズン、活動、または学年度中、運動、課外活動、クラブへの参加を希望する生徒は全員、違法または禁止薬物の尿検査を受けることになります。対象となる生徒は、学年度中いつでも無作為に検査を受けるか、または疑いがある場合に検査を受けることがあります。尿薬物検査を拒否する生徒は、フィンドレー市学区の運動関連の課外活動、非運動関連の課外活動、またはキャリアのためのクラブへの参加を許可されない場合があります。

完全な化学健康ポリシー 9.23 については <http://www.findlaycityschools.org/board-policy.htm> を、完全な化学健康手順については 9.23a をご覧ください。

自転車

自転車ラックは、お客様の便宜のために用意されています。自転車の安全のため、必ずロックをかけてください。自転車が盗難または破損した場合、学校は責任を負いません。学校の敷地内にいる間は、生徒は自転車ラックまで自転車を歩いて運ぶ必要があります。

大学単位プラス

オハイオ州の College Credit Plus は、学生が大学や短大のコースを受講することで、大学と高校の単位を同時に取得できるよう支援します。このプログラムの目的は、厳格な学問の追求を促進し、大学進学準備が整った学生にさまざまなオプションを提供することです。3 単位以上の大学コースを修了すると、高校で 1.0 カーネギー単位を取得できます。2 単位の大学コースを修了すると、高校の単位の 2/3 を取得でき、1 時間の大学単位コースは高校の単位の 1/3 に変換されます。多くの場合、CCP は無料ですが、コースに不合格になった学生は、そのコースに関連する費用を負担する必要があります。私立大学に通うことを選択した場合、費用の一部を学生が負担する場合があります。交通手段の責任は学生にあります。学生は、大学が定めた規則や規制、および学校の期待に従うことが求められます。7 年生から 12 年生までの FCS は、教師の資格と生徒のリクエストに応じて、Findlay High School で CCP コースを提供します。大学のコースに登録している生徒は、特定のコースのコース終了試験を受ける必要がある場合があります。場合によっては、最終成績が卒業要件に使用されるポイント スケールと一致することがあります。

「F」で不合格または取り消されたクラスは、高校と大学の成績証明書に「F」が付けられ、高校と大学の GPA に計算されます。合格点が得られなかった場合、学区は、あなたに代わって大学に支払った州の資金の額の払い戻しを求める場合があります。学区は、払い戻しが行われるまで、高校で受講したコースの成績と単位を保留する場合があります。参加するには、生徒は前学年度の4月1日までに学区に通知する必要があります。よくある質問については、スクールカウンセラーにお問い合わせください。詳細については、<https://www.ohiohighered.org/ccp> をご覧ください。

もっと。

ディレクトリ情報/学生記録

グレンウッドは、保護者が各学年の 10 月 1 日までに書面で学校に次の情報の配布を許可しない旨を通知しない限り、正当な要求に応じてディレクトリ情報を公開します。オハイオ州法では、ディレクトリ情報には次の情報が含まれます: 学生の名前、住所、電話番号、生年月日と出生地、専攻分野、公認の活動やスポーツへの参加、運動チームのメンバーの体重と身長、出席日、卒業日、受賞歴。守秘義務と不適切な開示からの保護の権利は、1974 年の家族教育権とプライバシー法および 2013 年の中断のない学者法に従います。

無料および割引のランチ学校給食の購入が困

難になるような経済的な問題が生じた場合、生徒はカウンセラーに相談し、無料および/または割引のランチを申請する必要があります。連邦規則により、すべての学校は無料および割引のランチの申請者の収入を確認することが義務付けられています。保護者は、給食サービス オフィスが申請を承認するまで、子供にランチ代を払わせるか、ランチを詰めさせる必要があります。申請書はメイン オフィスで入手できます。

不完全

「I」を受け取った 9 週間の期間の終了後 2 週間以内に、未完了の課題をすべて補う必要があります。2 週間の期間内に必要な課題を補わない場合、「I」は成績表の「F」に変わります。医師の診断により重病が長期にわたる場合は、この規則の例外が適用されます。

どの科目でも単位を取得するには、学生は学期末または学年末までにコース要件を完了する必要があります。長期の病気やその他の特別な事情がある場合は、教師と担当校長の承認を得て、学生にコース要件を完了するための追加時間またはコース要件の変更が認められる場合があります。

ロッカー

各生徒にはロッカーと適切な暗証番号が割り当てられます。生徒は他の生徒とロッカーを共有してはなりません。ロッカーの暗証番号は個人情報です。生徒同士でロッカーの暗証番号を交換しないことを強くお勧めします。すべてのロッカーは教育委員会の所有物であり、違法または不適切なアイテムを保管するために使用することはできません。ロッカーが不適切または違法に使用されていると思われる理由がある場合は、ロッカーを捜索することができます。ロッカーの問題は本部に報告してください。生徒は盗難防止のため、学校のロッカーと体育館のロッカーを必ず施錠してください。

落とし物学校で見つけた物

はすべて、すぐに出席管理室に届け出てください。生徒は登校前または登校後に事務所で落とし物を確認することができます。生徒が置き忘れた物を定期的に確認することが重要です。生徒は持ち物に何らかの身分証明書を付けることが推奨されます。

財布やウォレットは、持ち主に返却するために、適切な身分証明書が見つかるまで捜索されます。引き取り手のない品物は、定期的に地元の機関に寄付されるか、廃棄されます。

ニュース記事/写真時々、写真家や地元新聞社

が生徒の写真を撮影し、学校のプレスリリースや学校出版物に使用することがあります。お子様の写真と名前の使用に異議がある場合は、10月1日までに書面で学校に通知してください。

親/生徒の金銭的義務と罰金

料金や罰金、その他の金銭的義務(募金活動、写真、図書の前金など)の支払いを滞納している生徒は、学校の記録が差し止められることがあります。金銭的義務を果たせなかった場合、生徒は毎年その義務を負うことになります。Findlay High Schoolの永久記録と卒業証書は、幼稚園から12年生までのすべての金銭的義務が果たされるまで差し止められることがあります。問題がある場合は、保護者が校長に連絡する必要があります。

個人所有物フィンドレー市立学校

は、学校敷地内の個人所有物について責任を負いません。個人所有物には、楽器、衣類、自転車、電卓、宝石、携帯電話、iPod、ポータブルゲーム、システム、個人用電子機器などが含まれますが、これらに限定されません。グレンウッドのスタッフは、生徒に貴重品を学校に持ち込まないよう勧めています。

学生の進級・維持

6年生、7年生、8年生では、生徒は4つの主要科目(国語、数学、理科、社会)のうち3つで平均点「D」以上を取得する必要があります。生徒がその年のコースに合格するには、3つの質点を取得する必要があります。生徒がその年の最後の2つの評価期間で不合格になった場合、そのコースの単位は取得できません。その年の成績要件を満たさない生徒は、留年の対象になる場合があります。生徒は、サマー スクールのクラスに合格することで、成績要件を満たすことができます(サマー スクールが提供されている場合)。

最終的な昇進/残留の決定は、校長、教師、保護者によって行われます。

学校保険

学年の初めに、すべての生徒に有料で特別な包括的ポリシーが適用されます。

学校の写真

生徒全員は学年の初めに個人で学校写真を撮影します。生徒はこれらの写真を購入することができます。

学校安全 / 訓練

学校の安全は私たちにとって非常に重要です。グレンウッド中学校の全員の安全を確保するには、皆さんの協力が必要です。生徒はドアを開けたままにしたり、ドアを開けたままにしたり、

ドアに物を置いてドアのロックを回避します。ドアを開けたままにしたり、ドアを開いたままにしたり、ドアに物を置いてドアのロックを回避したりする生徒は、建物のセキュリティ リソースを使用して特定され、懲戒処分を受けます。すべての訪問者は正面玄関から入る必要があります。

火災訓練、竜巻訓練、封鎖などの学校安全訓練のアナウンスがあった場合、建物内のすべての生徒、職員、訪問者、その他の人は学校関係者の指示に従う必要があります。生徒は会話を控え、指定された場所に素早く静かに秩序正しく移動する必要があります。これらのガイドラインに違反した生徒は懲戒処分を受ける場合があります。

学校用品

物資の入手に関してサポートが必要な場合は、カウンセラーに相談するか、オフィスまでお越しください。

標識掲示ポリシー

すべての標識は掲示前に校長の承認を得る必要があります。

学生の活動/紛争

生徒は、フィンドレーで提供される数多くのアクティビティに参加するよう奨励されています。当校では、運動競技、学術団体、音楽演奏グループを提供しています。すべてのアクティビティは、子どもたちの社会的、運動的、認知的成長に貢献します。生徒が複数のアクティビティに参加している場合、イベント間の競合が発生することがあります。アドバイザーとコーチは、会議や練習の競合に対処するために協力することが求められます。競技の競合が発生した場合、当校の方針では、学術関連の競技を優先することが認められています。

学生の評価基準

以下は、フィンドレー市教育委員会が採用した評価基準です。

- A - 92 - 100% (4ポイント)
- B - 82 - 91% (3ポイント)
- C - 72 - 81% (2ポイント)
- D - 62 - 71% (1ポイント)
- F - 61%以下 (0点)

生徒支援セッションすべての教師は、毎日の

面談時間、自宅学習時間、放課後に生徒を支援するために待機しています。一部の教師は、毎週定期的に支援セッションを予定しています。

学生の優等生名簿優秀優等生名簿 - 平均

3.5 ~ 4.0。

優等者成績 - 平均 3.0 ~ 3.49。

優秀生徒のリストは地元の新聞に掲載されます。

成績証明書 - 成績平均点 3.5 以上を維持している学生には成績証明書が発行されます。これは最初の 3 つの評価期間を通じて累積されます。

コースで「D」または「F」を取得した学生は、優等者名簿または優秀者名簿のいずれにも登録されません。

教科書

フィンドレー市教育委員会は、各生徒に本を配布します。割り当てられた本については、生徒の責任となります。生徒自身の保護のため、本が配布されたら、各本に指定された場所にインクで署名してください。本を紛失、破損、または損傷した場合は、損害または紛失の代金を支払わなければなりません。

訪問者すべて

の訪問者は敬意を持って扱われなければなりません。学校の方針として、他の学校からの生徒の訪問者はいかなる時も許可されません。学校に入る他の訪問者は、メインオフィスでチェックインし、サインインして必要な訪問者パスを取得する必要があります。保護者はいつでも歓迎しますが、事前の手配をお願いします。

労働許可証

オハイオ州改正法典第 4109 章によると、14 歳から 17 歳の未成年の学生は、就職するために労働許可証を取得する必要があります。労働許可証が必要な学生は、メイン オフィスで申請書入手できます。申請書のすべての部分が完了したら、学生は申請書をメイン オフィスに持参してください。学生の労働許可証申請書は、承認のために校長に提出されます。承認には最大 5 営業日かかる場合があります。承認後、申請書はオハイオ州商務省にオンラインで提出され、学生には雇用主に渡すためのコピーが渡されます。労働許可証申請が承認されるためには、学生は学校への入学と出席に関して良好な状態を維持する必要があります。良好な状態を維持できない学生は、許可証が取り消される場合があります。

期待と学校の規律

バス

バスに乗ることは、スクールバスで通学する資格のある生徒に与えられた特権です。これらの生徒がバスで学校に到着すると、到着時から下校後にバスが出発するまで、学校の敷地から出ることはできません。生徒は運転手からスクールバス内での行動に関する規則について説明を受けます。生徒が学区の車両で輸送されている間は、すべての学校の規則と手順が適用されます。これには校外学習も含まれます。バスの安全規則は、すべてのフィンドレー市のスクールバスに掲示されています。教室での行動を観察してください。礼儀正しく、下品な言葉は使用しないでください。バス内で飲食しないでください。バスを清潔に保ってください。運転手および/またはバス補助員に協力してください。喫煙しないでください。バスまたは機器を損傷または改ざんしないでください。座席にとどまってください。頭、手、足をバス内に置いてください。けんか、押す、突っ込まないでください。ペットをバスに連れてこないでください。可燃物をバスに持ち込まないでください。バスの運転手は座席を指定する権限があります。すべての踏切では静かにしてください。生徒は安全規則と州の規制に従い、運転手の注意をそらす可能性のある行動を避けなければなりません。これには、指定された安全場所の規則に従うこと、通路と出口を空けておくこと、座席の後ろに背を向けて足を床につけること、学校が定めた物品を生徒の膝の上に置くようにすること、そして、指定された場所でバスを降りたり乗ったりすることが含まれます (保護者または管理者の許可がない限り)。

カフェテリアでの期待学生は、Glenwood

カフェテリアを礼儀正しく責任を持って利用することが期待されます。つまり、学生はカフェテリアを自宅やレストランのダイニングエリアと同じように扱うことになります。

生徒は自分のエリアを掃除する必要があります。ルールはカフェテリアや休憩時間の監視員によって設定され、それに従う必要があります。食べ物や飲み物はカフェテリア内に残しておく必要があります。

居残り教師は居残り

として生徒を最長 60 分間居残りさせる権限を有します。24 時間前までに書面で通知できない場合は、教師が保護者に電話で連絡します。

生徒は学校活動に参加する前に居残り予約を取らなければなりません。生徒はさまざまな理由で行政居残りを命じられることがあります。行政居残りは放課後に行われ、最長 50 分間続きます。

フィールドトリップ

次の 4 つの条件のいずれかに該当する場合、学生はフィールド トリップに参加することを許可されないことがあります。1. 学生が過去 9 週間にコースに不合格になった。

2. 学生は現在、コースで不合格になっています。

3. 校外学習が行われる予定の成績評価期間中に、生徒は停学処分を受けた。

4. 学生に未払いの料金がある。

ホールとパス クラス変更のため

の時間が設けられています。生徒が直接次のクラスに移動する場合は、十分な時間があります。

生徒は、登校前、昼食前または昼食後、放課後にのみロッカーに立ち寄ることが推奨されています。叫んだり、走ったり、ぶざけたり、階段を飛び降りるなど、怪我につながる可能性のあるその他の行動は禁止されています。生徒がクラスを離れる場合は、必ずバスを所持している必要があります。バスに指定されていないロッカー、トイレ、その他の場所への寄り道は禁止されており、懲戒処分を受ける可能性があります。生徒は手足を自分の体から離さず、安全な方法で廊下を移動する必要があります。バスとクラス変更時間は、生徒の行動に対処するために変更または廃止される場合があります。

図書館 図書館

は、授業時間中は学生の利用のために開いています。他の学生の利益のために、すべての学生は貸出資料を期限内に返却するようお願いします。何らかの理由で貸出資料が紛失するなどして返却できない場合は、すぐに司書に知らせてください。

学生の許容される使用法: 1. 学生は、割り当てられたネットワーク アカウントを使用してのみ、学区ネットワークおよび/またはインターネットにアクセスできます。他人のアカウント/パスワードの使用は禁止されています。学生は、他のユーザーに自分のパスワードの使用を許可してはなりません。2. 学生は、他のユーザーのファイル、データ、またはパスワードに関する情報の取得、コピーの取得、または変更を意図的に求めたり、他の学生に提案したり、ネットワーク上の他のユーザーを偽ったりしてはなりません。3. 学生は、機密情報、コンピューター ウイルス、ワーム、トロイの木馬、またはその他の有害なコンポーネントまたは破損したデータをアップロード、ダウンロード、作成、または送信したり、他人の財産を破壊したりしてはなりません。破壊行為には、ソフトウェア、ハードウェア、他のユーザーのデータ、その他のネットワーク リソースをハッキング、変更、損傷、または破壊する悪意のある試み、またはインターネット上またはネットワーク外のあらゆるものを破壊するためにネットワークを使用することが含まれます。4. 学生は、ネットワークの動作を低下させたり中断させたり、限られたリソースを浪費したりするコンピューター アクティビティに故意に従事してはなりません。たとえば、プリンターのトナーや用紙を無駄にしないでください。また、たとえ非営利目的や一見「無害」な目的であっても、チェーンレターを送信しないでください。これらは、「ジャンク メール」と同様に、限られたネットワーク容量リソースを消費します。5. 学生は、自分のサーバー アカウントに作業内容を保存して保管することが推奨されますが、学校のスタッフが学生が作成したコンピューター ファイルやメッセージを確認する必要があることを理解する必要があります。

資料は、採点と適切な内容について審査される場合があります。さらに、ファイルは、嫌がらせや脅迫の資料、および/または下品またはわいせつな内容について審査される場合があります。6. 学生は、コンピュータ機器の識別ラベルを変更または削除してはなりません。7. 学生は、ネットワーク ソフトウェアおよび学校支給のソフトウェアを使用できます。学校の学習コースの課題の一部である学生が作成したプログラムは、必要に応じて、教師の監督の下、その学習コースの要件に従って実行できます。8. 学生は、学校のデスクトップ コンピュータにプログラムをインストールまたは削除してはなりません。

生徒は、Findlay City Schools の生徒と保護者向け 1:1 ハンドブックに従って、インターネットから学校に適したアプリ/プログラムをダウンロードし、Chromebook にインストールできます。9.

生徒は、自分自身または他人が使用するために、ネットワーク ソフトウェアを削除、変更、またはコピーすることはできません。10. 生徒と教師間のすべての電子通信は、学区が割り当てたアカウントを通じて行う必要があります。11. 生徒は、学校のコンピューターの使用に関する学校のポリシーに違反しているのに気付いた場合は、学校スタッフに報告する必要があります。12. 生徒は、コンピューターが何らかの形で故障した場合は、教師に報告する必要があります。13. 生徒は、学区のコンピューターまたはネットワークを使用して、法律または生徒規律規定によって所有または使用が禁止されている物質を販売することはできません。14. 生徒は、性的に露骨な、わいせつな、またはポルノの資料を作成、コピー、表示、送信、ダウンロード、アップロード、または検索することはできません。15. 学生は、爆発装置を作成する目的での設計または詳細情報を含む資料、犯罪行為やテロ行為を促進する資料、脅迫的な資料、または法律や学生規律規定に違反する、または他人に違反を勧めるその他の資料を作成、コピー、表示、送信、ダウンロード、またはアップロードすることはできません。

16. 学生は、著作権者の許可なく、著作権で保護された資料をアップロード、ダウンロード、コピー、再配布、再公開することはできません。ネットワーク上の資料に著作権マークが付いていない場合でも、

著作権記号については、資料の使用が明示的に許可されていない限り、学生は著作権法によって保護されていると想定する必要があります。17.学生は、学校が禁止しているコンテンツにアクセスするために、Android フォン、iPhone、iPod などの個人用デバイスでインターネット フィルターを回避するプロキシ アプリケーションを使用することを禁止されています。学生は、不快、中傷的、誤解を招く、侵害的、または違法である可能性のある資料、ファイル、情報、ソフトウェアまたはその他のコンテンツを表示、ダウンロード、または検索したり、カリキュラムに関係のないコンテンツまたは情報を表示またはアクセスしたりするためにプロキシを使用することを禁止されています。18.学生は、不適切な写真やメディア（ポルノ、危険、または憎悪関連のあらゆる種類のメディア）を投稿または配布してはなりません。これには、ネットいじめや他の個人（学生または従業員）への嫌がらせ、またはビデオ、画像、音声、テキスト、またはその他のメディアを含むがこれらに限定されない、他の人に関するあらゆる種類の情報の同意なしの投稿/送信が含まれます。例：学区内またはその所有地から取得した資料、画像/メディアは、名誉毀損、不正確、わいせつ、性的に露骨、卑猥、憎悪、嫌がらせ、差別、暴力、下品、無礼、扇動的、脅迫的、冒瀆的、ポルノ、攻撃的、またはテロ目的に使用することはできません。これには、電子的に配布すること（電子メール/インスタントメッセージング）や、Facebook などの外部の通信サイトに他の学生または従業員に関するこの種の情報を投稿することが含まれますが、これらに限定されません。

上記の規則の例外は、教師の直接の監督下でのみ許可されます。これらの規則に違反すると、学校のコンピュータへのアクセスの停止、拘留、停学など、懲戒処分を受ける場合があります。また、違反は適切な法的機関に報告され、その他の法的措置が取られる場合があります。18 歳未満の生徒の親/保護者は、生徒にインターネットへのアクセスを与えないように指示できます。この目的のための「オプトアウト」フォームは、学区内のどの学校事務所からでも入手できます。完全な許容使用ポリシーは、http://www.findlaycityschools.org/policies/9pol/9-21_Student_Acceptable_Use_Policy.pdf でオンラインで入手できます。

トイレ

トイレは、放課前または放課後、または昼食時に使用してください。トイレに行くために授業を休まなければならない生徒は、教師の署名入りのパスを所持する必要があります。生徒は 3 ~ 5 分以上教室から出ないでください。トイレを清潔に保つために、ペーパータオルをゴミ箱に捨てたり、トイレを流したりするなどしてください。生徒は他人とそのプライバシーを尊重しなければなりません。問題が発生した場合、スタッフがトイレの使用頻度とタイミングを監視することがあります。

表現と集会の自由

言語および文書による表現と集会学校は、その性質上、自由な探究と自由

な考えの表現を奨励しなければなりません。自己表現をする際には、中傷的、冒とく的、またはわいせつな発言を控え、討論グループに参加するすべての人が自由に自己表現する機会を与えるような行動をとる責任を負います。憲法で保証されている他のすべての権利と同様、平和的に集会する個々の市民の権利は、この権利の行使が他の市民の権利と自由を侵害する場合には、慎重に制限されます。意見や信念を表明するには適切な時間と場所があります。学校や教室の運営を妨げるデモは禁止されています。象徴的表現および関連活動象徴的表現は、個人の個人的な考え、感情、態度、意見を、言語的表現自体よりは遠い方法で、しかし同様に有効な方法で伝えるタイプの表現です。学生は、健康や安全を危険にさらしたり、財産を損傷したり、他人の活動を妨害したり、わいせつでない限り、象徴的な表現を自由に決定できます。

搜索と押収特定の生徒に割り当てられ

た学校所有物および/または学校敷地内または学校関連活動に持ち込まれた物品の搜索と押収には、以下の規則が適用される場合があります。学校所有物の一般的な搜索は、学校当局によっていつでも実施され、

法執行当局の支援を受けた。

- 学校は警察の捜査に全面的に協力し、警察犬の使用も含むが、これに限定されるわけではない。パトロールプログラムは教育委員会の方針に従います。

- 学校当局が、生徒または保護者への即時の危害を防止する必要があると判断した場合、生徒自身または他人に、生徒は他の市民と同様に尋問または捜索を受けることができる。いかなる捜索も非公開で行われる。• 学校当局が特定の物品の所持を疑う合理的な疑いがある場合がある。
アイテムは規則違反となります。
- ロッカーは教育委員会の所有物であり、生徒には物品を保管するためのロッカーが割り当てられます。いつでも捜索が行われる可能性があります。• 違法な物品 (銃器、武器、発煙弾) または他人の安全やセキュリティを脅かすと合理的に判断されるその他の所有物は、学校当局によって押収され、関係する生徒と保護者に通知される場合があります。
- 教育プロセスを妨害または阻害するために使用される物品は、学生の所有物から没収されます。

監視カメラ

生徒は、学校内および/または隣接する敷地内での行動が防犯カメラによって監視される可能性があることを正当に知らされます。FERPA に従い、監視カメラのテープおよび資料へのアクセスは禁止されています。

電話/携帯電話

学校事務室の電話は業務目的のみに使用されており、緊急時のみ学生が使用できます。学生が授業時間中に事務室の電話を使用する必要がある場合は、事前にスタッフの許可を得る必要があります。個人の携帯電話は、放課前と放課後にのみ使用できます。

一日中、携帯電話の電源を切り、ロッカーに保管する必要があります。

学生行動規範

自制心は教育で教えるべき最も重要な教訓の一つです。教科として登場することはありませんが、自制心は教育システム全体の基礎であり、自制心、性格、秩序を育みます。自制心は、良い行いと他人への適切な配慮の鍵です。

承認された懲戒処分には、口頭または書面による警告、スクール カウンセラーへの紹介、調停、保護者との連絡または面談、昼食の制限、居残り、夜間学校、校内課題 (ISA)、校外停学 (OSS)、緊急退学、および/または退学が含まれます。すべての生徒は、公正かつ一貫した方法で懲戒されます。以下の行動規則は、生徒が学校の敷地内にいるとき、学校が主催する活動に参加しているとき、またはその他学校関係者の権限の対象となるときはいつでも適用されます。これらの規則は、不正行為が地区の職員または従業員、または地区の職員または従業員の所有物に向けられた場合、学校の敷地外でも適用されます。

学生規律違反は、違反の重大さに応じて分類されます。

特定の違反には、即時停学および/または退学勧告が必要です。その他の違反には、上記の懲戒処分、および/または課外活動 (例: 応援集会、ダンス、スポーツイベントへの参加、および/または他の学校特典) の喪失につながる可能性があります。ISA課題は正当な欠席としてカウントされるため、生徒は指定された時間内に逃した課題を補うことができます。OSSも正当な欠席としてカウントされます。OSSの生徒は、欠席中に逃した課題、テスト、小テストを単位として補うことが認められます。OSSが課されると、生徒は学校や課外活動に出席できず、担当校長の裁量により、授業の課題を単位または部分単位として補うことができます。注: 放校または学校外停学となった生徒は、停学/退学期間中、フインドレー市立学校の敷地内に足を踏み入れることはできません。平日の夜間学校は午後2時35分から午後5時までです。出席しないと停学となる場合があります。教育長、校長、または副校長は、行動規範に違反した生徒を最長 10 日間停学にすることができます。教育長は、生徒を最長 80 日間、場合によっては 1 年間、学校から退学させることができます。

停学/不参加ガイドライン- 課外活動や学校行事(ダンス、集会、激励会など)は権利ではなく特権です。課外活動は学校で適切な行動をとる生徒のみ参加できます。不適切な行動により停学処分を受けた生徒は、校舎管理者が決定した期間、フィンドレー校の課外活動に参加できない場合があります。校長がこの規定に基づいてすべての生徒の参加資格を決定します。

上記のガイドラインに加えて、すべてのアスリートはフィンドレー市立学校のトレーニング ルールに従います。

学生行動規範

1.学術上の不正行為

学生は、不正行為、コンピューターの不正アクセスや使用、著作権侵害、盗作などの学業上の不正行為を行ってはなりません。適切な文書化なし、他者または団体(ChatGPTを含むがこれに限定されない人工知能)のアイデアや言葉を使用することは、盗作と呼ばれる文学的窃盗の一種です。このポリシーに違反した学生は、問題の作業に対して0点の評価を受ける可能性があり、別の課題を完了することが求められ、さらにその他の懲戒処分が課される可能性があります。

2.改ざんまたは偽造されたパス/文書

生徒は全員、要請があった場合、速やかに学校当局に正確な身元を明かさなければなりません。生徒は文書を改ざん、偽造、または不正使用してはなりません。生徒は、口頭または書面を問わず、他人の名前を偽造したり、時間、日付、成績、住所、その他の情報を偽造してはなりません。

3.いじめと嫌がらせ

学生は、他の学生や他人をいじめたり、しごいたりしてはなりません。しごきとは、学生や他の組織への入会の儀式として、誰かに精神的または身体的危害を与える、または与える重大なリスクを生じさせる行為をしたり、被害者を含む他者にその行為を強要したりすることを意味します。いじめ、嫌がらせ、脅迫とは、学生が他の特定の学生に対して複数回行った意図的な書面、口頭、電子的または身体的行為を指します。

意図的な行為には、交際関係における暴力も含まれます。この行為は、他の生徒に精神的または身体的危害を与え、他の生徒にとって威圧的、脅迫的、または虐待的な教育環境を作り出すほど深刻、持続的、または蔓延しています。この行為は、学校の敷地内、スクールバス内、または学校主催の活動では禁止されています。写真を含む学校の出版物は著作権で保護されており、書面による許可なしの写真の使用は固く禁じられています。ネットいじめを含むいじめ行為に関与した生徒は、停学を含む処分を受ける可能性があります。いじめの報告後に嫌がらせや報復を恐れる生徒は、副校長またはスクールカウンセラーに相談してください。生徒はいじめの事件をどの学校職員にも報告することができます。匿名で報告できます。生徒は419-429-8994に電話していじめの報告を残すこともできます。生徒はFHSのWebページにアクセスして、管理者のメールに直接送信される報告を提出することもできます。いじめについて虚偽の報告をした生徒は、停学処分を受ける可能性があります。

4.私有財産への損害

生徒は私有財産(学校敷地内外または学校行事中の学校職員の私有財産を含む)に損害を与えたり、煽動したり、損害を与えようとしたりしてはなりません。学校による処分に加えて、損害を受けた財産の交換または修理に費用がかかる場合があります。

5.学校施設の損害

生徒は、学校の財産に損害を与えたり、煽動したり、損害を与えようとしたりしてはならない。

建物、敷地、設備、または資材。学校への影響に加えて、損傷した資産の交換または修理に料金が課される場合があります。

6.危険な活動、武器、器具生徒は、生徒、教師、その他の学校職員の健

康や安全を脅かす、危険にさらす、または脅かす傾向のある活動に従事してはなりません。生徒は、武器または暴力の道具と見なされる可能性のある物体を所有、取り扱い、伝達、または隠蔽してはなりません。類似の武器は本物の武器として扱われます。

銃器の定義は、爆発物の作用によって発射体を発射するように設計されているか、または容易に発射体を発射するように改造できるあらゆる武器（スターター ガンを含む）、そのような武器のフレームまたはレシーバー、あらゆる銃器のマフラーまたはサイレンサー、またはあらゆる爆発性ガス、焼夷性ガス、有毒ガス、爆弾、手榴弾、4 オンスを超える推進剤を装填したロケット、1/4 オンスを超える爆発剤または焼夷剤を装填したミサイル、地雷、または上記のいずれかの装置に類似した装置を含むあらゆる破壊装置（18 USCA セクション 921 で定義）です。ナイフは、深刻な身体的傷害を引き起こす可能性のある鋭い刃を持つ切断器具として定義されます。

以下の両方に該当する場合、生徒は学校の敷地内、学校または校舎内、学校行事中、または学校の車両内で物を所持することを禁止されます。

1. 当該物体が銃器と区別がつかない場合、当該物体が銃器であるか否かは問わない。
解雇される。
2. 当該人物が当該物体を所持しており、それが銃器であることを示す、または、当該物体を展示もしくは振り回して、それが銃器であることを示す。

州法の定義および本ポリシーの目的上、「銃器と区別がつかない物体」とは、銃器に関する専門的な訓練を受けていない一般の人にとって銃器のように見えるように製造、構築、または改造された物体を意味します。

- このポリシーは、上記のいずれかを学校の敷地内、学校の車両内、または学校間の競技会、課外活動、または学区が主催するその他のプログラムや活動に持ち込む場合に適用されます。

- こうした活動の例としては、火災警報器、消火器、AED 機器、SafeDefend ボックスの改ざん、安全またはセキュリティ対策の違反、または地方または連邦の法律に違反する可能性のあるその他の項目などが挙げられます。

7.学校の混乱

生徒は、行動、言葉、身振り、画像、テクノロジー、暴力、力、強制、脅迫、嫌がらせ、不服従、または度重なる非協力によって、すべてのカリキュラム、カリキュラム内、運動、および課外活動を含む教育プロセスを混乱させたり妨害したりしてはなりません。生徒は教室などの建物内の学習エリアにのみ入室が許可され、正当な学校関連活動に参加していない限り、授業終了時には速やかに学校を離れることが求められます。学校の混乱には、理事会、教育長、または校長が随時定めるその他の規則を遵守しないことも含まれます。

8.服装、外見

フィンドレー高校は、公平な教育へのアクセスと、生徒の個性を安全かつ健全に表現することをサポートしています。生徒は、健康、福祉、そして安全を確保するような服装をしなければなりません。

高校の安全と生徒の尊厳、前向きさ、非暴力のイメージを高めることは、生徒の安全と尊厳、前向きさ、非暴力のイメージを高めることに繋がります。したがって、高校での学習環境と安全条件を最大限に高めるために、次の事項を遵守する必要があります。• 衣服やアクセサリは、麻薬、アルコール、タ

バコ、セックス、ギャング、冒涇、暴力をほのめかしたり、奨励したり、民族、文化、宗教、人種、法的に保護されているグループを攻撃するものであってはなりません。• 衣服やアクセサリは、安全上の懸念を生じさせるものであってはなりません（武器として使用できるものを含む）。• 衣服やアクセサリは、胸、腹部、背中、臀部を覆うものでなければなりません。タンクトップやカットオフシャツは、すべての下着、背中、胸、脇が覆われている場合のみ許可されます。過度に肌を露出する衣服は、学校環境に不適切とみなされます。• 靴/サンダルは常に着用する必要があります。• 帽子やその他の頭飾り（特定の生徒の宗教で要求されている場合を除く）は、顔がはっきりと見え、誰の視界も妨げないものでなければなりません。

学校管理者から特別な許可がない限り、サングラスやフードの着用は許可されません。

- 装飾用の衣服として、スパイク付きのブレスレットやネックレス、または長いチェーン。• フェイスペイント、猫耳、眼帯、マスクなどのコスチュームは、管理者の承認がない限り許可されません
- 教育プロセスに重大な支障をきたす合理的なリスクを生じさせる衣服やアクセサリ（コスチューム、フェイスペイントなどを含む）は許可されません。
学校管理者は、特定の特別行事に対する例外を許可する場合があります。• 生徒は、不適切な衣服を隠したり、着替えたり、脱いだり、または適切な衣服に着替えるために帰宅するよう求められる場合があります。服装規定に違反すると、学校で懲戒処分を受けたり、その日の残りの授業時間中は ISAP に配属されることがあります。• 教科書を入れるためのハンドバッグを含む、ブックバッグ、ブリーフケース、ダッフルバッグ、ラップトップ/コンピューターバッグ、その他の類似のアイテムは、建物に出入りするときは、教室に持ち込んだり、廊下で持ち運んだりしないでください。• 承認されない限り、スピリットウィーク/ドレスアップデー中は、すべての服装規定に従わなければなりません。

管理者によって。

- その他、運営側が不適切と判断した服装。

9.懲戒処分の不履行学生は懲戒処分を履行しないことは

できない。

10.虚偽の報告

学生は、学校職員による調査や懲戒処分につながるような虚偽の陳述、虚偽の告発、虚偽の情報の提供を行ってはなりません。学生は、法執行機関の関与につながる可能性のある、または実際に関与することになる虚偽の報告や虚偽の申し立てを行ってはなりません。

11.恐ろしい、品位を傷つける、または不名誉な行為/無礼な振る舞い

生徒は、書面、口頭、視覚、身振り、および/または技術的な手段によって、教師、生徒、またはその他の人物を怖がらせたり、侮辱したり、または怖がらせたり、侮辱したりする可能性のある行為に従事してはなりません。生徒は、生徒、学校職員、および学校訪問者に対して無礼な態度をとってはなりません。

12.ギャング活動

定義：「ギャング」とは、2人以上のグループであり、その目的は、

違法行為の実行、および/またはギャングの目に見える側面の表示またはコミュニケーション、または懲戒規則に違反する行為。安全で暴力のない学校を保証するために、Findlay High School ではギャングおよびギャングの活動は次のように禁止されています。

- 衣服、宝石、エンブレム、バッジ、
ギャングへの所属、提携、または提携を示唆する証拠や反映となるシンボル、サイン、その他のアイテム。• ジェスチャーや握手、ギャングへの所属または提携の表明など、言語的または非言語的な行為に従事すること。
- ギャングやギャング活動の利益を増進する行為に従事すること。これには以下が含まれますが、以下に限定されません:
 - 「みかじめ」の報酬として誰かに金銭を要求したり、明示的または暗黙的に他の違法または禁止行為で誰かを脅迫すること。■ ギャング関連の落書きを描いたり、書いたり、入れ墨を入れたり、その他の方法で刻み込んだりすること。
学校の敷地内または学校に持ち込まれた個人の所有物にメッセージ、シンボル、または標識を掲示すること。
 - 暴力、恐喝、その他の違法行為、またはその他本規約に違反する行為
学校の方針。
 - 他人に対して身体的暴力を振るうよう勧誘すること。

13. 不服従/指示、方針、規則などの違反

生徒は学校職員による合理的な指示を無視したり、従うことを拒否したりすることはできません。生徒は、教師、教育実習生、代用教師、教師補助員、校長、またはその他の権限を与えられた学校職員の指示、方針、規則などを、そのような学校職員の管轄下にある期間中は、遵守しなければなりません。

- #### 14. 麻薬、アルコール飲料、カフェイン錠剤、興奮剤、市販薬または処方薬、およびその他の錠剤/物質
- 生徒は、校舎内、学校敷地内、昼食時間中、または学校や学校主催の活動に参加または出席している間、ステロイド、麻薬、幻覚剤、アンフェタミン、カフェイン錠剤、バルビツール酸塩、マリファナ（電子タバコ、液体、または食用を含む）、アルコール飲料またはアルコール代替品として宣伝されている飲料、吸入剤、麻薬関連器具、その他の錠剤/物質、またはその他の精神に影響を及ぼす物質を、展示、所持、販売、販売済み、同席、伝達、伝達済み、隠蔽、購入、購入済み、使用、または使用させてはなりません。これには、処方薬および市販薬の所持、販売および/または配布が含まれます。学生は、偽造薬物または類似薬物を使用、所持、配布、配布の試み、販売、購入、購入の試み、または包装することはできません。また、学校の敷地内に空のアルコール容器を持ち込むことも禁止されています。

偽造規制物質は次のように定義されます。

- 商標、商号、または商標が表示されている、または容器やラベルに表示されている医薬品
 - 所有者の許可なく識別マークを付した物質。
 - 規制物質として表示されている物質。
 - 規制物質以外の物質で、合理的な人がその物質であると信じる物質。

規制物質となる。

このポリシーに違反した場合の結果は、教育委員会ポリシー JFCH/JFCI およびその他の適用される懲戒ポリシーに従います。

市販薬または処方薬 学生は、市販薬または処方薬を所持、使用、

譲渡、販売、または隠匿してはなりません。

生徒が学校で処方薬を服用する必要がある場合、保護者は

記入済みの医療許可書を提出し、医師の署名をもらいます。薬は学校の本部で登録され、保管されます。

15.許可されたエリア外/無断欠席/過度の欠席/遅刻

許可されたエリア外 / 不登校 生徒は、授業時間中、常に割り当てられたエリアにいたことが求められます。許可なく授業を抜け出すことを含め、授業時間中のいかなる時間でも、故意に学校や授業を欠席することは禁止されています。指定された下校時間前に学校職員の監視下に入った生徒は、正式な許可なく、学校の敷地または指定された教育施設を離れることはできません。

無断欠席/過度の欠席/遅刻については、理事会が採択した方針が適用されます。

16.公衆の面前での愛情表現

生徒は、学校の敷地内、学校の管理下にある間、または学校関連の活動中に、身体的愛情表現や不適切な身体接触を行ってはなりません。

17.セクハラ・デートDV

このハンドブックの最後に記載されている理事会ポリシー ACAA および規制 ACAA-R を参照してください。

学生は、学生または他の人とのデートDVやセクスティングに参加することはできません。

デートDVまたは交際相手に対する虐待とは、交際相手を支配するために身体的、性的、言語的、または感情的な虐待を行ったり脅したりする行動パターンのことです。

18.テクノロジー コ

コンピュータテクノロジーとネットワーク ガイドラインハンド

ブックおよび/または理事会のポリシー EDE および規制 EDE-R に記載されているガイドラインに従わない学生は、ラボで作業を完了したり、アカウントにアクセスしたり、インターネットを使用したりするための権限を失います。また、追加の懲戒処分または法的措置の対象となる場合もあります。

違反が複数回あると、学期、学年、または高校在学期間中、コンピュータの使用が禁止される可能性があります。あらゆるコンピュータは、いつでも、いかなる理由でも、データ検索の対象となります。学校のコンピュータには、いかなる場合もプライバシーの権利はありません。

インターネット フィルターを回避しようとしていることが判明した生徒は、FCS 技術協定に従って懲戒処分の対象となり、初犯の場合、生徒のコンピュータ ネットワークおよびインターネットへのアクセスが停止され、個人用テクノロジー デバイスを学校に持ち込むことが禁止される可能性があります。

~~携帯電話およびその他の個人用電子機器 - 教師の許可がない限り、生徒は授業中に学校で個人用電子機器を使用することはできません。許可された場合は、電子機器を生徒のロッカーに保管し、電源を切ってください。すべてのテクノロジーを学校の安全な場所に保管するのは生徒の責任です。写真、ビデオ、ビデオチャットの撮影は禁止されています。初回違反: 機器は学校職員によって没収され、放課後に生徒が事務室で受け取ることができます。2 回目の違反: 機器は没収され、保護者は機器を取りに学校に来なければなりません。これらの規則に違反すると、テクノロジーが没収され、管理者が適切とみなすその他の懲戒処分を受けることがあります。これは、オハイオ州議会法案 250 Sec の最近の修正に準拠しています。~~

3313.753

セクスティングとは、電子データによるヌード、わいせつ、ポルノ、卑猥な画像、その他の違法な写真画像を所有、撮影、配布、転送、共有することと定義されます。

譲渡など、州法および/または連邦法の下で犯罪を構成する可能性があり、適切な法執行機関に報告される場合があります。学校の敷地内、スクールバス、学校主催のイベントで発生する、または学校の学習環境を妨げるデート暴力またはセクスティングは禁止されています。

19.窃盗

生徒は、学区の財産や備品、または学区の他の生徒、教師、訪問者、または従業員の財産を持ち去ったり、持ち去ろうとしたりしてはなりません。

20.脅迫

生徒は、脅迫時に学校の建物または学校活動が行われている敷地に対していかなる脅迫も行ってはなりません。脅迫には、パニックを引き起こしたり、精神的、身体的、感情的な危害を引き起こす可能性のある爆破脅迫や暴力脅迫が含まれますが、これらに限定されません。

21.脅迫/威嚇

他人に身体的危害を受けるかもしれないと信じさせること（脅迫）。学生は、いかなる手段によっても、学生、教師、その他の学校職員または訪問者に対して身体的暴力で脅迫したり、強要したりしてはなりません。学生は、他の学生または人物に対して、いかなる手段によっても、学生、教師、その他の学校職員または訪問者に対して身体的暴力で脅迫したり、強要したりするよう促してはなりません。脅迫には、他の学生または人物から金銭またはその他の貴重品をゆすったりするために使用される脅迫が含まれますが、これに限定されません。学生は、脅迫、嫌がらせ、威嚇、または人、財産、または評判への傷害によって、学生、学校職員または他の人に貴重品を手放すよう強要したり、強要しようとしたりしてはなりません。

22.タバコ/ニコチン

生徒は、学区の管理下にあるエリア内、または学区が監督する活動において、タバコ/ニコチンを含む物質または装置、あるいは器具（電子タバコ、電子液体、ポーチ、ペイブ装置を含むがこれらに限定されない）を展示、所持、販売、販売済み、存在、伝達、伝達済み、隠蔽、購入、購入済み、使用、または使用させてはなりません。

「見張り役」を務めたり、喫煙者を幫助したりした学生は、禁煙規則に違反した場合と同様に懲戒処分を受けることになります。

23.交通

学校

すべての生徒はバス運転手から与えられる合理的な指示に従い、基本的な安全規則を遵守しなければなりません。

24.許可されていない身体接触

学校の敷地内にいる間、または学校の管轄下にあるイベントに参加している間に、学校の生徒や職員、またはその他の人物に物理的に触れたり、殴ったりする行為。

他人の不正行為（喧嘩を含む）を煽動する生徒は、暴力禁止規定に違反した場合と同様に懲戒処分を受けることがあります。以下のいずれかのレベルに該当する生徒は、停学処分および/または退学勧告を受けることがあります。

- レベルI - 学校の管轄下にある間、許可されていない接触（人対人または物による）、押す、突く、お互いまたは他の人への拘束。
- レベルII - 2人以上の生徒が、身体的危害（喧嘩を引き起こしたり、お互いまたは他の生徒に身体的危害を与える恐れのある行動をとったりしてはならない。

学校の管轄下にある者。

- レベルIII—生徒は他の人を攻撃しようとしたり故意に攻撃したりしてはならない[学校職員、学校の管轄下にある間、危害を加えたり身体的傷害を与える意図の有無にかかわらず、他の生徒に危害を加えたり、身体的傷害を引き起こす恐れのある行動をとったりすること。

25.不規則な行動- 不規則な行動には、学校職員からの正当な要求に従わないこと、廊下を走ること、他の生徒をつまみかきすること、雪や氷を投げること、ふざけること、または教室やその他の学校の混乱を引き起こすその他の行動が含まれますが、これらに限定されません。

26.わいせつまたは差別的な言葉、素材、行動、ジェスチャーの使用

生徒は、卑猥な、下品な、冒とく的な、または差別的な言葉を使用したり、不適切なジェスチャーや行動をしたり、下品な資料を所持したりしてはなりません。注: 差別的な言葉とは、人種、肌の色、国籍、市民権の状態、経済的状态、婚姻状況、妊娠、性別 (性的指向やトランスジェンダーのアイデンティティを含む)、障害、年齢、宗教、祖先、遺伝情報など、1 つ以上の特徴に基づいて個人またはグループを軽蔑する口頭または書面によるコメント、ジョーク、中傷を指します。身体的傷害、脅迫、または嫌がらせを誘発および誘発する目的で、学校の秩序と安全を脅かし、学校の学習環境に悪影響を及ぼします。その他の民族的脅迫には、喧嘩、破壊行為、脅迫などがあり、行動規範の 1 つ以上のセクションに基づいて処罰される可能性があります。

27.冒瀆的/卑猥な言葉/罵り言葉の使用冒瀆的/卑猥な言葉は学

校敷地内では許容されません。卑猥または中傷的な内容を含む、または教育プロセスを妨害し、他人が考えや意見を表明または受け取る権利を侵害する恐れのある内容の印刷、配布、または閲覧は禁止されています。

28.食べ物/飲み物/ガムを噛む/学校が許可していないもの (

飲食物は、カフェテリアまたはその他の場所での朝食または昼食時にのみ消費されます。教師が授業中に生徒に食事を提供する特別な状況については、管理者の承認が必要です。学校敷地内でガムを噛むことは許可されていません。エネルギー飲料、スペシャルティコーヒー (例:スターバックス)、アイシーまたはスピーディーフリーズ、スラッピーなど、承認されていない食べ物や飲み物は、建物に入る前に消費し、適切に処分する必要があります。学生は、昼食などの授業時間中にエネルギー飲料を摂取することはできません。学生は、学校が承認したアイテムのみを学校敷地内に持ち込むことができます。学生は、未開封の場合はロッカーに保管するか、これらの要件を満たすものはすべて処分するように求められます。

29.授業を欠席した場合- 居残りまたは夜間授業が課されることがあります。この規則は、自習時間、トロイの時間/ホームルーム、昼食時間、集会を欠席する

30.許可なく校庭を離れる - 授業中に校庭を離れる許可は、校長またはその代理人からのみ与えられます。

31.販売 - すべての募金活動は、学校が承認したクラブ/活動と提携し、校長の承認を得る必要があります。生徒は、校長が事前に承認した製品のみを販売できます。生徒は、募金活動ガイドラインに従って受け取った、または提出しなかった募金活動の材料のすべてについて、金銭的な責任を負います。2010年の「健康で飢餓のない子供たち法」は、USDA に、学校の募金活動で販売される食品を含め、学校の授業時間中に生徒に販売されるすべての食品と飲料の栄養基準を確立するよう指示しました。

学校でのスマートスナックに関する新しい栄養基準は、砂糖、脂肪、塩分が多すぎる食品を制限しながら、全粒穀物、果物、野菜、脂肪分の少ないタンパク質、低脂肪乳製品など、私たちが奨励すべき食品や飲料を学生に多く提供することで、学校が健康的な選択を容易に行えるようにするのに役立ちます。

スマートスナック基準の適用範囲

- スマートスナックの基準は、授業時間中に適用されます。授業時間は、授業終了前の深夜から授業終了の 30 分後までと定義されます。このようなプログラムが授業時間中に学校で実施される場合、または放課後のスナックや食事が授業終了の 30 分以内に提供される場合、その時点で生徒に販売できるその他の食品は、スマートスナックの要件に準拠している必要があります。

早期警告裁判前会議生徒の行動規範に継続的に

違反する生徒に対する紹介プロセスには、教師と学校職員がそのような行動を示す生徒を特定し、生徒と家族にサポートと介入を提供し、必要に応じて追加のサービスを紹介することが含まれます。

生徒と家族が何度も試みたにもかかわらず推奨されたサービスを受けられなかった場合、または行動が学校の安全に重大なリスクをもたらす場合、学校は早期警告事前裁判前会議を開始することがあります。行動が非常に懸念され、生徒の性格に合わないと思われる場合、個別の状況により早期の会議が必要になる場合があります。早期警告事前裁判前会議の最終的な目標は、生徒と保護者が行動上の課題に対処できるように支援し、前向きで安全な学校環境を促進し、行動の原因となる根本的な問題に対処するために必要な介入とサービスを提供することです。これは、ORC 2919.24、2151.02 B に記載されているガイドラインに従います。

非暴力声明善良な行動は、他者の権利を

尊重し、考慮することに基づいています。生徒は、他者の権利を侵害しないような行動をとることが求められます。グレンウッド中学校の生徒は、学校の規則に従い、学校職員の指示を受け入れます。学校の敷地内および/または学校関連のイベントで、定められた学校の規則または学校職員による合理的な要求に従わない生徒は、承認された生徒規律規則に従って対処されます。グレンウッド中学校は、生徒による暴力的、破壊的、または不適切な行動を容認しません。そのような行動は、生徒行動規範に定められているように禁止されています。グレンウッド中学校コミュニティのメンバーとして、私は他者に敬意と優しさを示し、紛争を平和的に解決し、適切な言葉を使用し、安全で脅威のない行動を示すことを誓います。上記の支援として、カウンセラー、校長、教師、その他の学校職員、調停などのリソースが利用できることを認識しています。

停学、除名、除名 - 適正手続きと控訴

学校外での停学、退学、退学の手続きはORCに準拠します。

セクション3313.66。学校内の課題に関しては、正当な手続きによる保証は暗示されていません。特定の課外活動から生徒を停学にすることに
関しては、ORCセクション3313.664に記載されているものを超える正当な手続きによる保証は暗示されていません。

教育長は、生徒が特定の課外活動またはすべての課外活動に参加することを禁止することができます。

このポリシーまたは問題の活動に適用されるその他の正式に公布された規則に違反した場合のその他の懲戒処分代わりに、同様に、体育部長、関連コーチ、またはディレクターは、このポリシーまたは問題の活動に適用されるその他の正式に公布された規則に違反した場合のその他の懲戒処分とは別に、またはその代わりに、その者の責任範囲内にある特定の課外活動またはすべての課外活動を学生に禁止することができます。このような停学期間は、停学が課された時点から1暦年を超えて延長することはできません。

学校外停学が課された場合、生徒は学校や課外活動に参加できず、担当校長の裁量により、授業の単位または部分単位が補填される場合があります。管理者は、災害や不測の事態が発生した場合、独自の裁量でISAまたはOSSのスケジュールを変更する権利を有します。

異議申し立て:停学処分に対して異議申し立てを行うことができます。副校長が停学処分を出した場合には、異議申し立ては校長に対して行います。校長が停学処分を出した場合には、異議申し立ては教育長または指定者に対して行います。生徒は通知を受けて停学処分を受けます。異議申し立てによって停学処分が取り消された場合、記録には変更が反映され、生徒はすべての課題を補習する権利を持つ場合があります。

免責事項

このハンドブックに掲載されている校則は、連邦、州、または地方の規制を継続的に遵守するために必要な変更の対象となり、学校の日常業務に必要な見直しや修正の対象となります。すべての行動規則をガイドブックに書き込んで挿入できるわけではありませんが、生徒には合理的な規則に従い、他者の権利を侵害しないことを期待しています。このハンドブックの規定は、学校、学校敷地内、学校主催の活動、またはその他学校関係者の権限の対象となります。これらの規則は、不正行為が学区所有の土地、所有地の視界内、または学区が管理する土地で発生した活動または事件に関連している場合、学校敷地外でも適用されます。これらの規則は、不正行為が学区の職員または従業員、または学区の職員または従業員の土地に向けられた場合にも、学校敷地外でも適用されます。